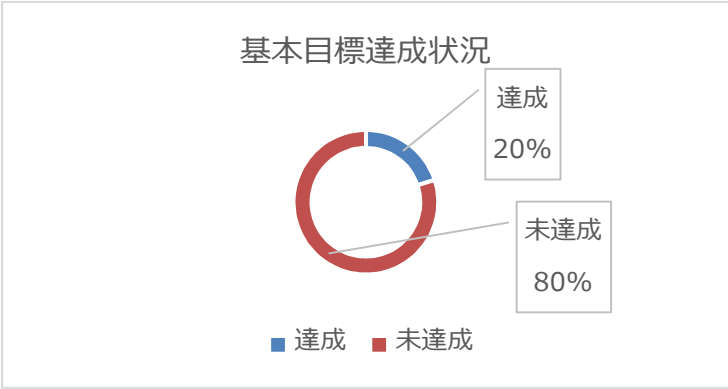


■令和2～6年度本庄地域定住自立圏共生ビジョン総括

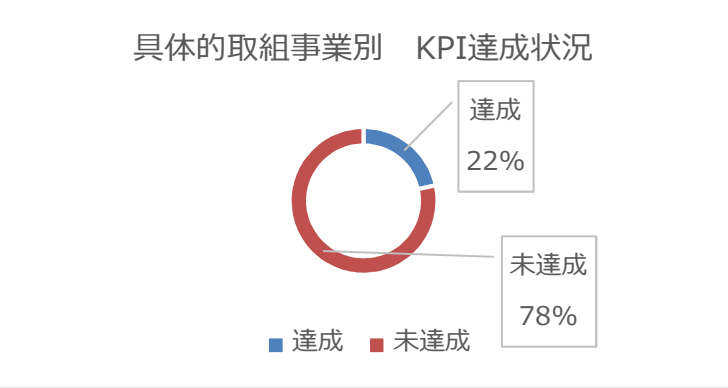
1. 基本目標達成状況

評価	区分	目標数	構成比
	達成	2	20%
	未達成	8	80%
	計	10	100%



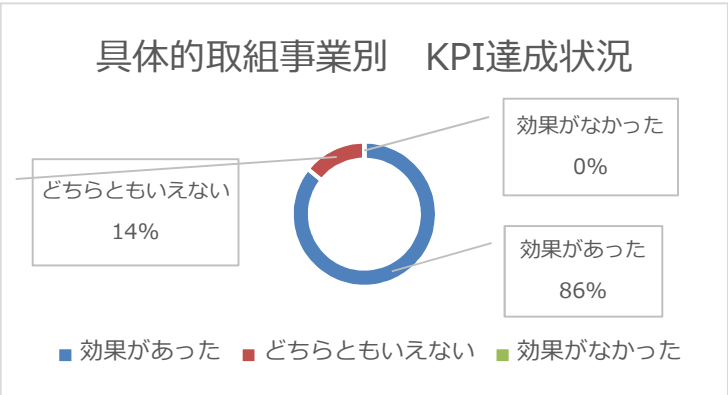
2. 具体的取組事業別 KPI達成状況

評価	区分	目標数	構成比
	達成	8	22%
	未達成	29	78%
	計	37	100%



3. 具体的取組事業別 取組評価結果

評価	区分	目標数	構成比
	効果があった	30	86%
	どちらともいえない	5	14%
	効果がなかった	0	0%
	計	35	100%



総括	
【1. 基本目標】 ・基本目標は、各施策分野（医療、福祉等）ごとに掲げている目標です。 ・全9分野で掲げる10目標のうち、目標を達成した分野は「福祉」「文化」の2分野です。 【2. 具体的取組事業別 KPI指標達成状況】 ・KPI指標は各分野ごとに実施している各事業に設定しています。 ・全35事業で掲げる37目標のうち、目標を達成した事業は「救急医療対策事業（初期救急）」「救急医療対策事業（第二次救急）」「障害者就労支援センター事業」「本庄市児玉郡在宅医療・介護連携推進事業」「地域密着型通所介護の指定手続の簡素化事業」「担い手育成支援事業」「就農等に関する情報の相互提供事業」「本庄早稲田の杜ミュージアム事業」の8事業です。 【3. 具体的取組事業別 取組評価結果】 ・全35事業において、5年間の取組結果を「効果があった」「どちらともいえない」「効果がなかった」の3段階で評価を行いました。 ・目標を達成した、あるいは、目標の達成には至らなかったものの、「一定の効果があった」として評価した事業は30事業、一定の効果はあったものの、目標を大きく下回ったことにより「どちらともいえない」評価となった事業は5事業でした。 【総括】 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、「観光」「交通」の分野では観光入込客数、公共交通利用者数が大きく減少し、目標達成には至らない事業が多くありました。 ・「人材育成」の分野においても、講座や研修を開催することができず、目標達成に至らない事業がありました。 ・目標達成には至りませんでしたが、人口減少少子高齢化をはじめとする社会課題に対応するため、圏域市町が相互に役割分担しながら連携することで、住民の利便性向上や効率的な行政運営に一定の効果がありました。 ・今後もさらに深刻化、複雑化する社会課題に対応するため、引き続き各分野における取組を推進します。また、新たな分野においても連携を深め、持続的、魅力的で誰もが誇りに思える圏域を創造していきます。	

■ 具体的取組事業別 取組評価結果

視点	政策分野	事業 No.	具体的取組 事業名	取組効果	評価の説明
1. 生活機能の強化に係る政策	(1) 医療	1	救急医療対策事業（初期救急）	効果があった	本庄市休日急患診療所において、木曜日以外の平日夜間の診療日を増やすことは難しいため、違う方法での平日夜間における初期救急医療体制の充実にに向けた検討が必要である。
		2	救急医療対策事業（第二次救急）	効果があった	本庄市内及び市外・県外の医療機関と連携することで、休日や夜間に対応できる医療機関が確保され、圏域住民の安心につながった。
		3	救急医療に関する啓発事業	効果があった	広報紙やホームページ等で周知することで、救急医療機関への安易な受診を抑制することができた。
	(2) 福祉	4	障害者地域生活支援事業	効果があった	基幹相談支援センターが設置され、地域の相談支援体制の強化が図れた。また、その他の事業についても地域に合ったサービス提供から地域社会の参加を促すことができた。
		5	障害者就労支援センター事業	効果があった	管内雇用率は、障害者雇用促進法の改正も有り、目標値を超え上昇している。
		6	児玉郡市障害者自立支援協議会	効果があった	地域における課題の整理や資源の有効活用など、さまざまな場面において、自立支援協議会の協力が不可欠なものになっており、地域課題解決に向けた協議を行っている。
		7	発達障害支援事業	効果があった	専門性を高めるための研修内容を共有したり、地域においてこどもを取り巻く様々な分野で「発達支援」に等しい支援や事業が日々行われていることを確認できた。効果は測定しづらいが、「一定の効果があった」とする。
		8	本庄市児玉郡在宅医療・介護連携推進事業	効果があった	関係市町で統一した目標を設定し、共通認識を持って事業推進しました。
		9	地域密着型通所介護の指定手続の簡素化事業	効果があった	令和5年4月1日から上記の協定書が適用を開始し、手続きを簡素化した利用が開始されている。
	(3) 産業振興	10	担い手育成支援事業	効果があった	新規就農者を確保できたため。
		11	就農等に関する情報の相互提供事業	効果があった	情報提供を行った成果として、新規就農者を確保できたため。
		12	本庄地域広域観光振興協議会の運営	どちらともいえない	新型コロナウイルスの影響により減少した、観光入込客数については、令和4年度から回復途上であるため。
		13	広域観光推進事業	どちらともいえない	新型コロナウイルスの影響により減少した、観光入込客数については、令和4年度から回復途上であるため。
		14	上里サービスエリア周辺地区活性化事業	効果があった	興に係るネットワーク形成を図るための周辺地区における公園・農業体験ゾーン及び道路網の整備については、着実に進んでいる。
		15	自転車利活用推進事業	どちらともいえない	新型コロナウイルスの影響により減少した、観光入込客数については、令和4年度から回復途上であるため。
	(4) 文化	16	本庄早稲田の杜ミュージアム事業	効果があった	開催期間における入場者数は好調に推移しており、公開機会の拡大のみならず、来場者の増加にもつながっている。
	(5) その他	17	消費生活センター相互利用事業	効果があった	本庄市及び上里町の消費生活センターの利用対象を圏域に広げたことで、消費生活トラブルを抱えた多くの住民を救うことができた。

2．結びつきやネットワークの強化に係る政策	(1) 地域公共交通	18	生活バス路線運行支援事業（本庄駅～寄居車庫線）	効果があった	新型コロナウイルス感染症等の影響により、一時的に利用者数が大幅に減少したものの、年間約1万人の本庄市や美里町住民の移動手段を確保した。
		19	生活バス路線運行支援事業（①本庄駅～赤城乳業千本さくら工場線 ②本庄駅～神泉総合支所線）	効果があった	新型コロナウイルス感染症等の影響により、一時的に利用者数が大幅に減少したものの、児玉高校の開校に合わせた路線延長や神泉総合支所の移転に合わせた路線延長などにより、本庄市、上里町、神川町住民の通勤・通学や通院等の移動手段を確保した。
		20	町営バス運行事業（阿久原線、矢納線）	どちらともいえない	秩父瀬地域まで路線の延伸を行った。また、新型コロナウイルス感染症が5類感染症になったことにより、観光客数の実績値は昨年度より増加したものの、目標値には到達できなかった。
		21	本庄市デマンド交通運行事業	効果があった	新型コロナウイルス感染症等の影響により、一時的に利用者数が大幅に減少したものの、デマンドバスを運行することで、公共交通不便地区の解消が図られており、人口カバー率は97.2%と高く、市民のほとんどが公共交通を利用できる状況となっている。
		22	本庄市シャトル便運行事業	効果があった	新型コロナウイルス感染症等の影響により、一時的に利用者数が大幅に減少したものの、新幹線に合わせたダイヤ改正や「マリーゴールドの丘公園」ホームページへの利用案内掲載などにより、利用者が増加している。
		23	美里町タクシー利用料金補助事業	効果があった	日常生活で必要とされる病院や買物などへの移動に係るタクシー利用料金を補助し、利用者の負担軽減及び町民の交通の確保を図った。
		24	神川町外出支援タクシー利用料金補助事業	効果があった	利用者の利便性向上を図るため、令和3年4月に1枚あたりの金額及び交付枚数の変更を実施し、令和4年4月に障害者手帳所持者を対象者に加えた。目標値には届かなかったが、利用者数の増加に効果はあった。
		25	上里町コミュニティバス運行事業	効果があった	新型コロナウイルス感染症等の影響により、一時的に利用者数が大幅に減少したものの、バス周知や利用者増加に向けた取組として、「わたしの時刻表」や「高齢者無料バス」等を促進したことにより、最終年度では過去最高値となる利用者数であった。
		26	公共交通ネットワーク構築調査事業	効果があった	新型コロナウイルス感染症等の影響により、一時的に利用者数が大幅に減少したものの、地域公共交通計画策定のための住民アンケート調査等により、交通実態調査を実施し、圏域内の公共交通に関する現状の分析や課題の整理を行った結果、神川町ではデマンドバスの実証実験を開始した。
	(2) 道路等の交通インフラの整備	27	生活幹線道路等の整備事業	効果があった	地元調整・用地交渉等に時間を必要とし、整備開始とならない路線もあったが、整備の完了した路線もあり、日常生活の利便性の向上や安心・安全性の向上に効果があった。
		28	幹線道路等の整備促進事業	効果があった	国・県への要望活動を継続して実施していくことで、整備予算が確保され、道路改良等の整備が進められており一定の効果はあった。
		29	上里スマートインターチェンジへのアクセス道路整備事業	どちらともいえない	詳細設計、用地買収を行い、一部区間において工事を行っているが、開通に至っていないため、効果が不明。
	(3) 地域の生産者や消費者の連携による地産地消	30	地産地消推進事業	効果があった	地元農産物の安全性と魅力を広く伝えることができた。
		31	環境保全型農業推進事業	効果があった	農業や化学肥料の使用量削減につながった。
3．圏域マネジメント能力の強化に係る政策	(1) 人材の育成等	32	早稲田大学との連携事業	効果があった	圏域職員と学生等が互いに学ぶことでの能力の向上や、連携による魅力的な事業展開等、一定の効果があった。
		33	こども大学ほんじょう	効果があった	様々な分野の授業を企画・運営したことにより、受講生の知的好奇心を高め、自分自身で考える力を身につけ、互いに協力することの大切さを学ぶ機会を創出することができた。本事業を通じて、将来地域をけん引する人材の育成に寄与している。
		34	本庄地域地方創生推進研究会	効果があった	若年者の転入者数が基準値である平成30年度の2,740人より増加していることから、効果がある取組であった。
		35	共通課題に即した職員研修	効果があった	職員の能力向上を図るとともに、圏域職員の交流の場を提供することができ、圏域マネジメント能力の強化につながった。

■ KPI進捗状況一覧

視点	政策分野	基本目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値(R6)	達成状況
1. 生活機能の強化に係る政策	(1)医療	救急車の適正利用率(救急搬送のうち軽症者を除く割合)	60.10%	62.04%	62.42%	64.19%	62.10%	60.76%	65.00%	未達成
	(2)福祉	ハローワーク本庄管内障害者雇用率	2.11%	2.14%	2.24%	2.29%	2.32%	2.44%	2.3%	達成
	(3)産業振興	新規就農者数	21人	20人	16人	13人	13人	10人	25人	未達成
		観光入込客数	2,809,876人	2,837,374人	2,070,524人	2,051,771人	2,421,356人	2,612,511人	2,950,369人	未達成
	(4)文化	開催期間における入場者数	6,563人 ※新規事業のためR2基準値	-	6,563人	2,660人	1,482人	2,215人	1,000人	達成
	(5)その他	消費生活相談件数	443件	425件	409件	357件	402件	414件	550件	未達成
2. 結びつきやネットワークの強化に係る政策	(1)地域公共交通	圏域内公共交通事業総利用者数	455,255人	475,935人	354,800人	406,931人	406,208人	451,211人	488,772人	未達成
	(2)道路等の交通インフラの整備	整備済が完了した路線	—	1路線	3路線	4路線	4路線	9路線	15路線	未達成
	(3)地域の生産者や消費者の連携による地産地消	地産地消啓発活動回数	30回	30回	9回	10回	18回	22回	30回	未達成
3. 圏域マネジメント能力の強化に係る政策	(1)人材の育成等	早稲田大学との連携事業数	46事業	43事業	11事業	33事業	40事業	41事業	62事業	未達成

事業 No.	具体的取組 事業名	KPI指標	KPI基準値 (H30)	KPI実績値 (R1)	KPI実績値 (R2)	KPI実績値 (R3)	KPI実績値 (R4)	KPI実績値 (R5)	KPI目標値 (R6)	達成状況 (令和5年度時点)
1	救急医療対策事業(初期救急)	平日夜間診療日数	49日	51日	49日	49日	48日	50日	50日	達成
2	救急医療対策事業(第二次救急)	後方支援病院数	2病院	2病院	2病院	2病院	2病院	2病院	2病院	達成
3	救急医療に関する啓発事業	救急車の適正利用率 (救急搬送のうち軽症者を 除く割合)	60.10%	62.04%	62.42%	64.19%	62.10%	60.76%	65.00%	未達成
4	障害者地域生活支援事業	利用件数	19,842件	19,327件	11,725件	11,783件	10,372件	10,500件	22,000件	未達成
		利用者数	511人	522人	175人	274人	229人	235人	550人	未達成
5	障害者就労支援センター事業	ハローワーク本庄管内障害 者雇用率	2.11%	2.14%	2.24%	2.29%	2.32%	2.44%	2.3%	達成
6	児玉郡市障害者自立支援協議会	参加機関数	39機関	39機関	41機関	43機関	45機関	45機関	55機関	未達成
7	発達障害支援事業	研修等の回数	2回	1回	1回	1回	1回	2回	4回	未達成
8	本庄市児玉郡在宅医療・介護連携推進事業	医療・介護連携に関する会 議開催回数	6回	15回	13回	13回	32回	21回	6回	達成
9	地域密着型通所介護の指定手続の簡素化事業	協定締結自治体数	0自治体 ※新規事業のため R2基準値	-	0自治体	4自治体	4自治体	4自治体	4自治体	達成
10	担い手育成支援事業	新規就農相談者数	33人	20人	18人	31人	26人	34人	25人	達成
11	就農等に関する情報の相互提供事業	新規就農希望者への情報 提供回数	23回	20回	23回	28回	23回	34回	21回	達成
12	本庄地域広域観光振興協議会の運営	観光客入込客数	2,809,876人	2,837,374人	2,070,524人	2,051,771人	2,421,356人	2,612,511人	2,950,369人	未達成
13	広域観光推進事業	観光客入込客数	2,809,876人	2,837,374人	2,070,524人	2,051,771人	2,421,356人	2,612,511人	2,950,369人	未達成
14	上里サービスエリア周辺地区活性化事業	観光客入込客数	2,809,876人	2,837,374人	2,070,524人	2,051,771人	2,421,356人	2,612,511人	2,950,369人	未達成
15	自転車利活用推進事業	観光客入込客数	2,809,876人	2,837,374人	2,070,524人	2,051,771人	2,421,356人	2,612,511人	2,950,369人	未達成
16	本庄早稲田の杜ミュージアム事業	開催期間における入場者数	6,563人 ※新規事業のため R2基準値	-	6,563人	2,660人	1,482人	2,215人	1,000人	達成
17	消費生活センター相互利用事業	救済率	99%	100%	99%	99%	99%	99%	100%	未達成
18	生活バス路線運行支援事業(本庄駅～寄居車庫 線)	利用者数	11,603人	13,605人	8,375人	9,226人	10,346人	10,262人	12,299人	未達成
19	生活バス路線運行支援事業(①本庄駅～赤城乳 業千本さくら工場線 ②本庄駅～神泉総合支所 線)	利用者数	①250,102人	①262,923人	①182,736人	①207,172人	①205,123人	①219,282人	①265,108人	達成
			②142,153人	②148,609人	②127,235人	②148,019人	②143,672人	②172,257人	②150,682人	未達成
20	町営バス運行事業(阿久原線、矢納線)	利用者数	1,778人	1,671人	1,130人	1,076人	1,040人	1,100人	2,000人	未達成
21	本庄市デマンド交通運行事業	利用者数	12,165人	11,665人	9,129人	10,396人	10,814人	10,639人	13,000人	未達成
22	本庄市シャトル便運行事業	利用者数	12,390人	13,279人	8,671人	10,120人	11,802人	11,827人	13,133人	未達成
23	美里町タクシー利用料金補助事業	利用者数	3,827人	3,025人	1,680人	2,544人	2,594人	2,437人	4,250人	未達成
24	神川町外出支援タクシー利用料金補助事業	利用者数	4,937人	4,932人	4,063人	4,200人	4,800人	4,502人	6,100人	未達成
25	上里町コミュニティバス運行事業	利用者数	16,300人	16,018人	11,781人	14,178人	16,017人	18,905人	22,300人	未達成
26	公共交通ネットワーク構築調査事業	圏域内公共交通事業総利 用者数	455,255人	475,935人	354,800人	406,931人	406,208人	451,211人	488,772人	未達成
27	生活幹線道路等の整備事業	整備等を行っている路線数	1路線	3路線	4路線	6路線	6路線	6路線	7路線	未達成
28	幹線道路等の整備促進事業	整備等を行っている路線数	5路線	5路線	5路線	5路線	5路線	5路線	6路線	未達成
29	上里スマートインターチェンジへのアクセス道路整 備事業	整備済道路延長割合	0.0km	0.2km	0.1km	0.43km	0.38km	0.57km	2.4km	未達成
30	地産地消推進事業	地産地消啓発活動回数	30回	30回	9回	10回	18回	22回	30回	未達成
31	環境保全型農業推進事業	減農薬・減化学肥料栽培に 取り組む作付け面積	7,349a	7,043a	6,660a	7,471a	8,210a	6,903a	10,000a	未達成
32	早稲田大学との連携事業	早稲田大学との連携事業 数	46事業	43事業	11事業	33事業	40事業	41事業	62事業	未達成
33	子ども大学ほんじょう	受講者満足度	91%	95%	未開催	未開催	アンケート未実施	92%	95%	未達成
34	本庄地域地方創生推進研究会	若年者(20～39歳)転入者 数	2,740人	2,873人	2,563人	2,763人	3,052人	2,906人	3,000人	未達成
35	共通課題に即した職員研修	合同研修開催回数	年間4回	年間4回	年間3回	年間3回	年間3回	年間3回	年間6回	未達成